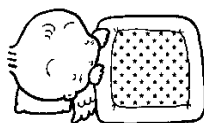


子育て支援情報紙

えんぜる

第274号



令和3年 3月 1日
足寄町教育委員会
Tel. 0156-25-3188

足寄町教育委員会ホームページ www.town.ashoro.hokkaido.jp/ki/

3月

子育て支援カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 えんぜる編集会議 11:00~	3 おはなしタンポポ 11:00~11:30 対象: 3歳未満	4	5	6
7	8	9	10 ひよこクラブ (お別れ会)	11	12	13
14	15	16 リサイクルの日 10:00~11:15 町民センター	17	18	19	20 春分の日
21	22	23 どんぐり・緑地保育所 卒園式	24	25	26	27 絵本の会はらっぱ 11:00~11:30 対象: 小学生以下
28	29	30 乳幼児相談 (フリー) 13:00~	31			

紙面

・二面……保護者の目線で情報「卒園おめでとう」が満載です。
 ・三面……「卒園おめでとう」が満載です。(続々)「休憩室」英語で子育て
 ・四面……お勧めの本『絵本で学ぶ星の王子さま』「おめでとうかいね」・編集後記

- つどいの広場 ⇒ 子どもセンターで、毎週: 月・火・木・金 9:30~11:30 事前予約不要、詳細は Tel.25-4415 まで
- ひよこクラブ ⇒ 詳細は Tel.25-4415 まで
- 足寄動物化石博物館 ⇒ 詳細は Tel.25-9100 まで

☆ リサイクルスタッフからのお礼

子育て支援リサイクルへのご支援ご協力ありがとうございました。お陰様で、今年度もたくさんのご寄贈(新品同様の衣類)をいただきまして、順調にリサイクルを開催することが出来ました。誠にありがとうございました。

卒園おめでとうございます！



『卒園おめでとう』

あなたが入園したのは、りす組さんから、改めて思い返すと五年もの長期間通っていたんですね。二人目ということもあり卒園まで本当にあつという間でした。

登園では、保育所玄関での「行きたくないよー」の言葉をずっとずっと期待し心待ちにしていたのですが、その兆しすら見られず…らいおん組になってからは玄関まで猛ダッシュの登園で、しまいにお迎え時には「迎えが早い！」と不満げなことも…良いのか悪いのかスムーズな卒園を迎えてしまいました。送迎が日常化しているの、卒園後も保育所に向かってそんな気がして心配な父です。

父担当の自転車練習（補助輪外し）では、仕事帰りの公園で寒空の下、粘り強く練習を繰り返して最短記録で乗れるようになりまし。最近では、保育所と家でのおしゃべりが一向に止まらず、友達との手紙のやりとりも楽しんでおり、家では小さなお母さんとしての一面も見られ一段と成長しましたね。

妹ということもあり、要領の良さが目立ち頑張り屋さんで、手がかからなかった印象ですが、もう少し自分を出してくれても良かったのかなと思います。

そして4月からは、いよいよ小学生となります。様々な経験をして、どのような成長を遂げてくれるのか今から楽しみです。習い事も何を始めるのか迷ってるけど、野球少年団に入りませんか？
改めて卒園おめでとう！



じゅんじゅんの卒園児パパ
(T・H)さんより

『卒園おめでとう』

二〇二〇年は新型コロナウイルスの影響によりほとんどの行事が中止・規模縮小が相次ぎました。

春に行っている遠足でのおびひろ動物園。一年目は怖くて抱けなかったうさぎさん。でも翌年にはあれ？とびっくりするほど怖がらずにうさぎを抱っこする姿。今年も見られるかな？と期待したけど中止に。小学校との合同運動会・学芸会も秋にこちゃんまりと屋内で開催。でもその成長していく姿は頼もしいものでした。

年長さんとなり周りの子の面倒をみるお姉ちゃん。でも家に帰ると反動なのかグズグズに。でも保育所行きたくないと一度もゴネないで三年間通いましたね。それが一番の成長かもしれない。

新しくなった保育所の最初の卒園生。親子で同じ保育所で卒園できるかな？と淡い期待もあったけど、それは残念ながら叶わず四月からは小学校です。新しく買ってもらった机とイス。ランドセル。全て自分で選んだもんね。親より色々なことを知っていて、自分の言葉で話してくれる。日一日の成長の速さには親でもびっくりです。あの小さく産まれたはずなのに。あつというまの六年間が過ぎようとしています。

小学校の六年間もいろいろ挑戦して失敗して成長してほしいな。



芽登保育所卒園児パパ
(S・S)さんより

『卒園にあたって』

先日、我が牧場の前任者宅へ遊びに行った時に「もう小学生から」と、しみじみ言われました。牧場開始と同時に産まれた息子。彼の成長とともに我が牧場も育っており、私達は勿論、親方にとっても感慨深いものがあるようです。

当時三歳だった娘に息子を託して牛舎へ。留守番中のハフニングは忘れられない思い出です。リビングの壁一面に壁画…家の中でシャボン玉大会…拭いても拭いても泡だらけ笑。本当に数え切れないエピソードがありました。が楽しそうにしている二人を見たら怒れないですよ。頑張って留守番してくれている子ども達。二人の笑い声は何よりの宝です。

忘れられないといえば、息子を初めて保育所に預けた日の解放感ですね。二年ぶりの一人時間は幸せでした笑。祖父母が遠方に住んでいる我が家にとって、安心して子ども達を預けられる場所は唯一保育所でした。人数が少ない僻地保育所の良さですね。アットホームで我が子のように子ども達の成長を見守ってくれた先生方、ありのままの子ども達を受け止めてくれて本当にありがとうございます。上の子の時から早七年。保育所の保護者も遂に卒業です。親としても育てて頂けた保育所を去るのは喜び半面、寂しさも…。これから、子ども達の成長を見守って頂けたら幸いです。

そして息子よ。卒園おめでとう。これから新しい世界が貴方を待ってるよ。親はずっとは助けてあげられない。自分の力で頑張れ！



上利別保育所卒園児ママ
(M・Y)さんより

『卒園おめでとう』

お母さんにくっついて離れなかった入園式からもう四年が経つんですね。とても早く感じます。

甘えん坊なあなたは毎日泣きながら保育所に通ってましたね。車から降ろされないようにシートベルトをしっかり握って抵抗している姿に何度一緒に泣いたことでしょうか。教室まで時間をかけて向かっていったあなたが、先生を見つけて駆け出していくようになってくれた時は、とても嬉しくて感動しました。

保育所では色々な経験をさせてもらいましたね。初めてトイレに行けたこと。お当番の挨拶が大きな声で出来たこと。細かい塗り絵が出来るようになったこと。怖い鬼を豆でやっつけたこと。楽しかったことは目をキラキラさせて、上手くいかなかったことは小さな声で教えてくれましたね。あなたから聞く保育所での出来事をお母さんはとても楽しみにしていました。これからも沢山聞かせてくださいね。

春からは小学生ですね。心配性のあなたは楽しみよりも不安の方が大きいのかな。お父さんもお母さんも、いつまでもあなたを見守っているので安心して色々なことに挑戦してみてください。あなたの成長を楽しみにしています。

卒園おめでとう。



螺湾保育所卒園児ママ
(M・A)さんより

休憩室

ひなまつりにもピッタリ! / ンアルコール&健康と美容の味方「飲む点滴」の米麹甘酒♪

『炊飯器で米麹甘酒をつくろう』



【材料】

米 1合 (もち米がオススメ)
米こうじ 200~300g
水 200ml (追加分)

- ① 炊飯器でお粥を炊く。(米1合に対して水は3合の目盛りまで)
- ② 炊き上がったお粥に水を加えてよく混ぜて60℃位まで冷ます。
- ③ お粥の温度が60℃位になったら米麹を入れてよく混ぜる。
- ④ 炊飯器の蓋を開けたまま濡れ布巾をかけ、保温モードで8~10時間保温する。保温中、何度か混ぜる。布巾が乾いてきたら濡らす。
- ⑤ お米の粒が残る甘酒の完成。ミキサーにかけるとトロトロ~なめらかになる。お好みで水で薄めたり、塩を加えて飲む。



- ☆麹菌は68℃以上で死滅するので50~60℃くらいを保つことがポイント!
- ★うるち米(普通のお米)より、もち米で作る方がより甘〜くなります!
- ☆甘酒は、砂糖の代わりに甘味調味料としても使えます。卵焼きに入れたり、蒸しパンにしたり...
- ★甘酒に純ココアを混ぜるとチョコレートペーストのようにもなり、パンにつけても美味しい!



英語で子育て

3月なので、お雛様について調べてみました!

お内裏様:

ジエンペラー
The emperor

おひな様:

ジエンプレス
The empress

三人官女:

スリーコートレディーズ
Three court ladies

五人囃子:

ファイブコートミュージシャンズ
Five court musicians



ごんぼやし

ファイブコートミュージシャンズ

私は、音楽が好きなのですが、五人囃子を英語で説明すると“Five court musicians”になるのが新鮮でした。“court: 宮廷、宮中”、“musicians: ミュージシャン、音楽家”という意味なので、「五人の宮廷音楽家」…。なんだか優雅な感じがします。実際、五人囃子は、どんな音楽を奏でていたのでしょうか?調べてみたくなりました。

私の見つけたお勧めの『本』

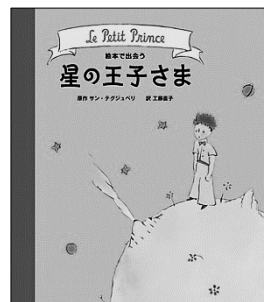
『絵本で出会う 星の王子さま』

原作：サン・テグジュペリ 訳：工藤 直子 出版社：ひさかたチャイルド

世界中で親しまれている『星の王子さま』を、小さな子にも分かりやすい優しい言葉で訳してくれているバージョンです。

王子さまは、自分の星から出て旅をしたくなります。たくさんの星を訪ねて、地球ではキツネと仲良くなりますが、やはり自分の星に帰る事にします。そして・・・

卒園児の皆さん、保育所から小学校へと大きく羽ばたいて新しいお友達も出来るでしょう。楽しい学校生活も待っているでしょう。それに、家ではあなたの事を温かく見守ってくれている人がいます。みんなあなたの味方です。だから思いっきりたくさんの経験をして下さいね。遠い昔、子どもだった大人の皆さんにもお勧めですよ。



『おめでとうかいぎ』

著者：浜田 桂子 出版社：理論社

卒園の日。なかなか眠れないゆうきくんは、スペシャルゲストとして通園バッグたちが開く「おめでとうかいぎ」に招待されます。そこで待っていたのは、ゆうきくんを見守ってきた物たち。思い出とともにお祝いが伝えられます。

絵本を読んだ後に、子ども達が赤ちゃんの時に使っていた物やお世話になった物たちの思い出話を親子でしてみてください。



編集後記

一ヶ月ほど前、我が家に新しい家族が増えました。子犬四匹です。まるでぬいぐるみ♡。歩いて走っても食べても寝ても、何をしても可愛い♡。でも、ぬいぐるみとは違い「可愛い♡」だけではいけません。一日四回の食事、トイレのしつけ、一日何度も床掃除、強いかみつくのはダメだと教え、毛をブラッシング。下痢や嘔吐の時は体調を気遣いながら側に寄り添う。子ども達と協力しながらなんとかやってきました。子ども達は子犬達の母さんです。子ども達なりに子育てしています。子育ては一筋縄にはいきません。育てることの大変さが少しわかったと思います。たくさん成長を発見できる嬉しさを感じているようです。命あるものを育てることは責任があること、子犬たちのおかげで子ども達は大事な事を学んでいます。四つ子が生まれた気分の私も、子ども達と同様色々学び、楽しんでいきます。

(編集委員) T・N